

第3編 地震・津波災害対策編

第1章	災害の想定	
	第1節 地震・津波の想定	
	第1．趣旨	3-1
	第2．基本的な考え方	3-1
	第3．想定地震等の考え方	3-1
	第4．想定地震等の概要	3-2
	第2節 被害の想定	
	第1．想定するシーン	3-7
	第2．地震・津波等、被害想定概要	3-7
	第3．本町における被害想定結果概要	3-8
	第4．津波からの避難の迅速化による死者数の軽減効果	3-13
	第3節 地震・津波等、防災・減災対策の目標	
	第1．目標と取り組みの方向性	3-13
	第2．減災目標	3-13
	第3．取り組みの方向性	3-13
第2章	地震・津波災害予防	
	第1節 土砂災害等の防止対策の推進	
	第1．土砂災害防止事業の推進	3-15
	第2．災害危険箇所等の調査結果の周知	3-16
	第2節 地震・津波災害に強い地域づくり	
	第1．地震・津波に強いまちづくり	3-17
	第2．地震・津波災害の防止対策	3-18
	第3．海岸保全施設の耐震化・液状化対策の推進	3-18
	第4．津波危険の把握	3-18
	第5．地震・津波災害に対する広報・避難体制の整備	3-18
	第6．地震・津波災害に関する訓練及び意識啓発	3-19
	第3節 迅速かつ円滑な津波災害応急対策への備え	
	第1．公的機関及び各防災関係機関の業務継続性の確保	3-19
	第2．広域応援体制の整備	3-20
	第3．地震・津波等観測体制の整備	3-20
	第4．消防体制の整備	3-20
	第5．避難体制の整備	3-21
第3章	応急活動体制の確立	
	第1節 災害時の応急活動体制	
	第1．応急活動体制	3-28
	第2．動員配備体制	3-28
	第3．災害対策本部	3-28

第3編 地震・津波災害対策編

第4．地震発生時の緊急配備体制	3-29
第2節 通信連絡手段の確保	
第1．通信連絡系統	3-29
第2．無線通信体制の確立	3-29
第3．その他の手段による通信体制の確立	3-29
第3節 市町村・消防における相互応援協力	
第1．県及び市町村の相互の応援	3-30
第2．消防機関の応援	3-30
第4節 ボランティアとの連携等	
第1．ボランティアの受入れ、支援体制	3-31
第2．ボランティア支援体制の確立	3-31
第5節 災害警備体制	3-31
第4章 津波警報等・津波及び地震に関する情報の収集・伝達	
第1節 初動期の応急対策	
第1．気象庁による津波警報等、 津波及び地震に関する情報の発表	3-32
第2．津波等に対する自衛措置伝達	3-38
第2節 災害情報・被害情報の収集・伝達	
第1．災害情報等の収集・伝達	3-39
第5章 広報	
第1節 住民への広報	
第1．町による広報	3-41
第6章 避難の指示・誘導	
第1節 要避難状況の早期把握・判断	
第1．要避難状況の把握活動の早期実施	3-43
第2．避難対策の必要性の早期判断	3-43
第2節 避難の指示・誘導の実施	
第1．避難指示の基準と区分	3-43
第2．実施する避難措置	3-44
第3節 避難指示の伝達	
第1．町長による避難指示の伝達	3-45
第4節 避難の誘導等	
第1．地域における避難誘導等	3-45
第7章 災害復旧計画	
第1節 復旧・復興の基本的方針の決定	
第1．被害が比較的軽い場合の基本的方向	3-47
第2．被害が甚大な場合の基本的方向	3-47

第2節 迅速な現状復旧	
第1．復旧にあたっての基本方針	3-47
第2．復旧事業の推進	3-47
第3節 災害復旧事業計画	
第1．計画作成の時期	3-49
第2．事業計画の種別	3-49
第3．災害復旧資金計画	3-49

